

【高校生の部】

人道大賞

薄型のテレビを見ながら世界史の  
薄くはならない教科書を開く  
愛知県 杏和高二年 吉川実穂

愛賞

笑おうといつも頑張るあなたには  
涙を見せる「強さ」あげたい  
愛知県 瀬戸高二年 川本麻美

原発の様子がテレビで流れてく  
被災者たちの声より先に  
岐阜県 加茂高二年 鷲見侑一郎

心賞

迫りくる悪魔はざあと笑っていた  
水よわたしの家族をかえせ  
愛知県 瀬戸高二年 志賀木菜美

消えたいと思つてたのに生きている  
だれかのためにわたしのために  
愛知県 杏和高二年 木全千穂

勇気賞

生きたいと思ひ死ぬのと死にたいと  
思ひ生きたどちらが辛い  
愛知県 守山高一年 稲垣詩織

大震災思い出せんぶ流されて  
土砂から見つかるみんなの笑顔  
愛知県 瀬戸高二年 深尾美月

佳作

戦争を知らぬ私が出会うのは  
教科書の中小さな兵士  
岐阜県 可児高一年 杉本小春

昇る日を違う気持ちで見つめてる  
私たちより幼い兵士  
愛知県 杏和高二年 近藤里香

助かってくれればいいかわいそう  
今日も「いいな」で一日が終わる  
岐阜県 可児高一年 酒向駿

大変な地震の報道聞くたびに  
涙まじりの母の声をきく  
愛知県 旭丘高二年 渡辺夕貴

だれだって一人は嫌だよさびしいよ  
そんな僕の長い昼休み  
岐阜県 可児高一年 中野颯太

【一般の部】

人道大賞

小麦実る平野と自由のどかには  
来なかつたらう鮮やく国旗  
岐阜県本巣市 松岡一女

愛賞

カーナビに空白の地の続きをり  
胴体太き米軍機飛ぶ  
岐阜県関市 遠藤睦美

弾丸うけし右足を曳く靴音は  
そのまま父の反戦歌なり  
岐阜県本巣市 白木良子

心賞

報復の連鎖は切れずまた一つ  
聞きなれぬ国さがす地球儀  
岐阜県関市 大塚雅之

雪かぶる村の墓処はなだらかな  
形のこして戦死者眠る  
大阪府池田市 太田省三

勇気賞

日本列島の産みし子のごと沖繩に  
紛れもあらぬ米軍基地ある  
愛知県一宮市 安藤なを子

初夏の風に平和の鐘の音の  
聞こえて丘は人まばらなり  
岐阜県都上市 蒲美穂子

佳作

終戦忌の正午となりし甲子園  
内野・外野の皆黙禱す  
愛知県名古屋市 坂本雅則

一瞬の暴拳を悔いて黙す海  
季節は巡りはや初夏の風  
岐阜県岐阜市 乙部香代子

戦争で視力なくせし友の遺影  
黒メガネより参列者見る  
三重県志摩市 上村格也

奨励賞

ひしめいて橋のたもとに瓦礫満つ  
あまりにも空明るくつづく  
愛知県豊川市 橋本奈津子

学校賞

亡き児らの鎮魂なるか被災地の  
海遠景に立つ鯉のぼり  
岐阜県岐阜市 伊藤久子

八百津町内小中学校優秀賞

助け合おうみんないっしょにこれから  
ぼくもがんばるいろいろせつ電  
和知小四年 石井祐成

ちうねさん仲良くみんなで遊んでいるよ  
けんかをしてもすくなくあり  
和知小四年 村上ヒカル

ともだちとやきゆうさつかあいちりんしゃ  
いっしょにあそんでなかくなるう  
潮見小一年 まつながさずひろ

けんかして心の中でごめんねと  
思った時が勇気の始まり  
久田見小五年 渡辺将太

思いやり気づけば心あたたまる  
こんどは君に届くといいな  
八百津小六年 岩井千紗

「やめやあよ。」その言葉が救いの言葉  
まよわず言おうがなばつて  
八百津小六年 和田龍真

ちうねさん人の命を守る人  
だから東北守つていてね  
錦津小五年 佐藤健真

「ここはどこ家族もない友もない  
さびしい世界が来ないように  
八百津中二年 奥石伊那帆

一人でも勇気をだしてやってみよう  
暗い夜空で星は輝く  
八百津中二年 貝川はるか

「また明日」言ってくれる友がいる  
ホントはすこく幸せなこと  
八百津東部中二年 山田さくら